

業務実施状況報告

地域経済活性化支援機構（以下「機構」という。）は、株式会社地域経済活性化支援機構法（以下「機構法」という。）に基づき、有用な経営資源を有しながら過大な債務を負っている中小企業等の事業再生の支援と地域経済の活性化に資する事業活動の支援に係る取組みを進めています。

平成21年10月の設立から現在までの機構の業務の実施状況について、以下により報告します。
なお、機構は平成25年3月に前身の企業再生支援機構から改組しています。

（注1）特に注意書きのない項目は、平成27年6月末現在です。

（注2）【 】枠内は、平成27年度第1四半期(平成27年4月から6月)の増減値を記載しています。

（注3）記載の金額は、表示単位未満を四捨五入しています。

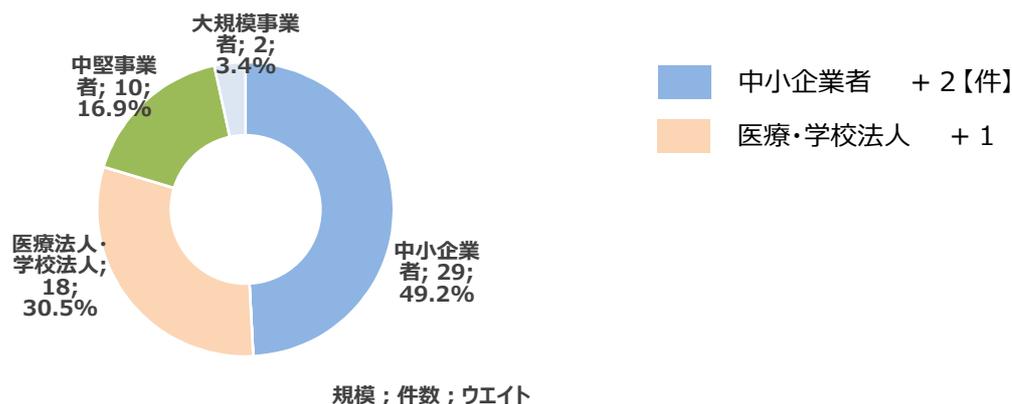
1. 中小企業等に対する事業再生支援

（1）再生支援決定の状況

① 支援決定を行った累計の件数：59件【+3件】

（参考）平成25年3月18日の商号変更時から同27年6月30日までの間に行った再生支援決定の件数は31件となります。

② 支援決定の規模別の内訳

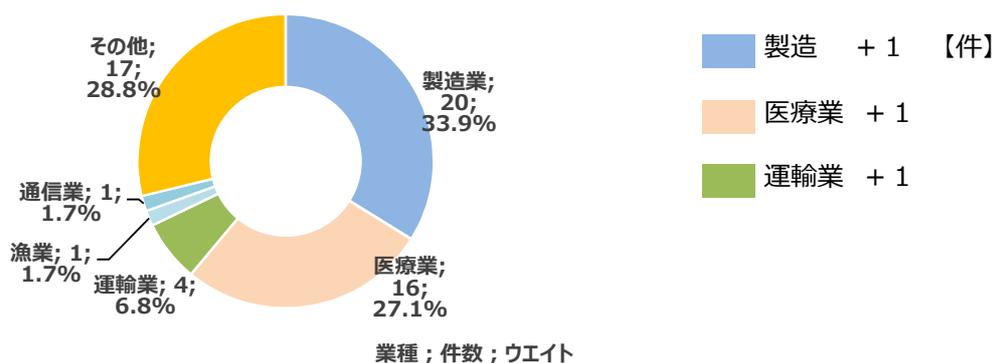


中小企業者等	47件（うち医療法人・学校法人：18件）
中堅事業者	10件
大規模事業者	2件

（注1）中小企業者：中小企業基本法による。大規模事業者：資本金の額又は出資の総額が5億円を超え、かつ、常時使用する従業員の数が1千人を超える事業者。中堅事業者：中小企業者及び大規模事業者以外の事業者（以下同じ。）

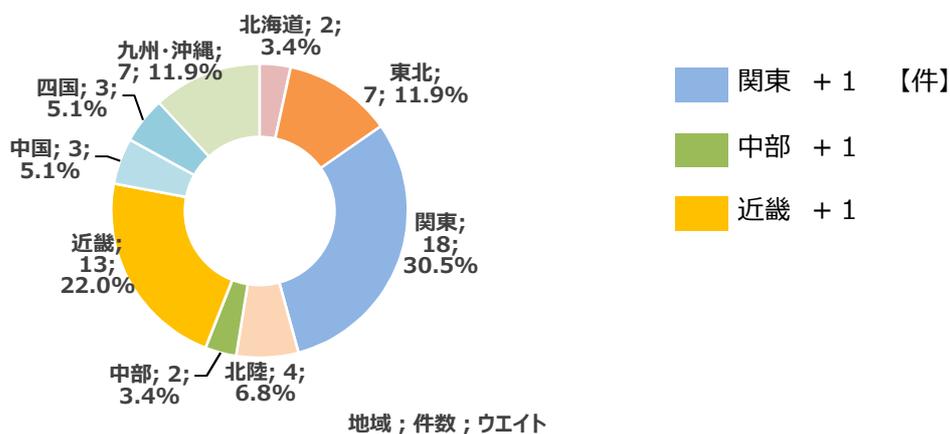
（注2）大規模事業者2件は、企業再生支援機構のときの支援決定案件

③ 同業種別の内訳



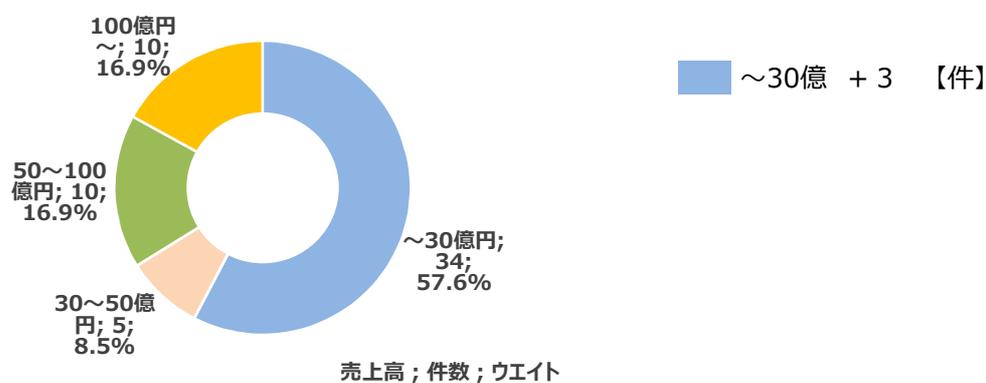
製造業	20件	漁業	1 件
医療業	16件	通信業	1 件
運輸業	4 件	その他	17件 (建設業、卸売業、小売業、宿泊業等)

④ 同地域別の内訳



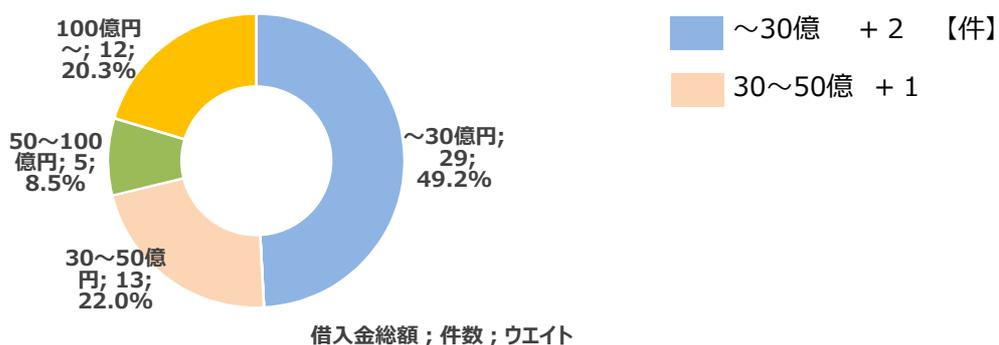
北海道	2 件	北陸	4 件	中国	3 件
東北	7 件	中部	2 件	四国	3 件
関東	18 件	近畿	13 件	九州・沖縄	7 件

⑤ 同売上高別の内訳



30億円未満	34 件	30億円以上50億円未満	5 件
50億円以上100億円未満	10 件	100億円以上	10 件

⑥ 同借入金総額別の内訳



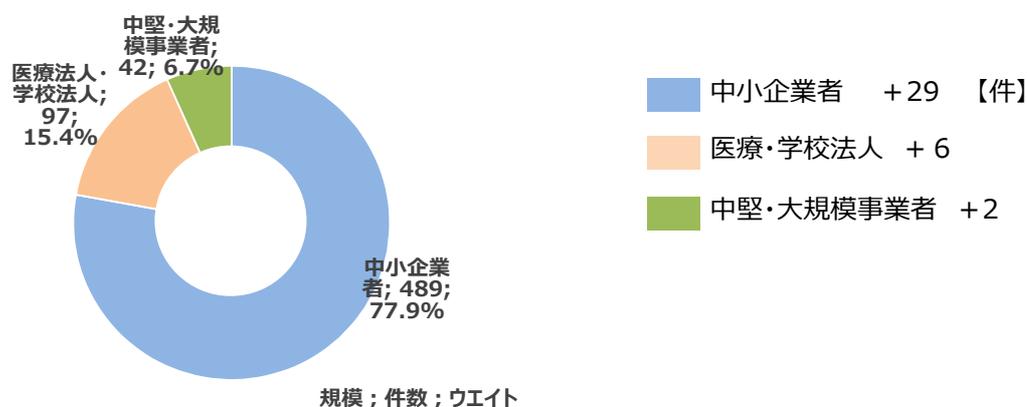
30億円未満	29 件	30億円以上50億円未満	13 件
50億円以上100億円未満	5 件	100億円以上	12 件

(2) 再生支援決定に向けた作業の状況

機構が相談受付を再開した平成24年4月以降、これまでに **628** 件（平成27年度第1四半期は37件）の相談を受け、うち **31** 件【+3 件】について再生支援を決定。現在、117 件について金融機関や事業者等における調整が進められ、36 件についてデューデリジェンスや再生支援に係る具体的な協議を行っています。

(注) 企業再生支援機構が支援決定を行う期限は平成23年10月までとされていましたが、同24年3月の機構法改正により支援決定期限が延長され、同24年4月から相談の受付を再開しています。

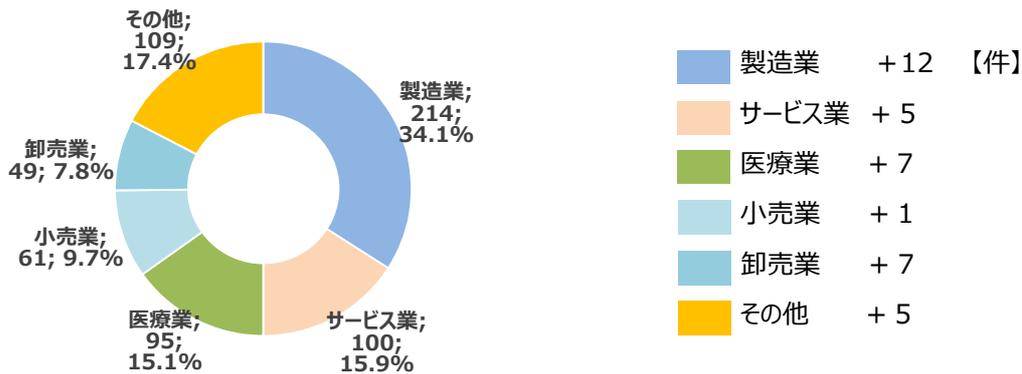
① 相談受付件数の規模別の内訳



中小企業者等	586 件【+35 件】 (うち医療法人・学校法人：97件【+6 件】)
中堅・大規模事業者	42 件【+2 件】

(注) 中小企業者には企業規模不明のものを含まず。

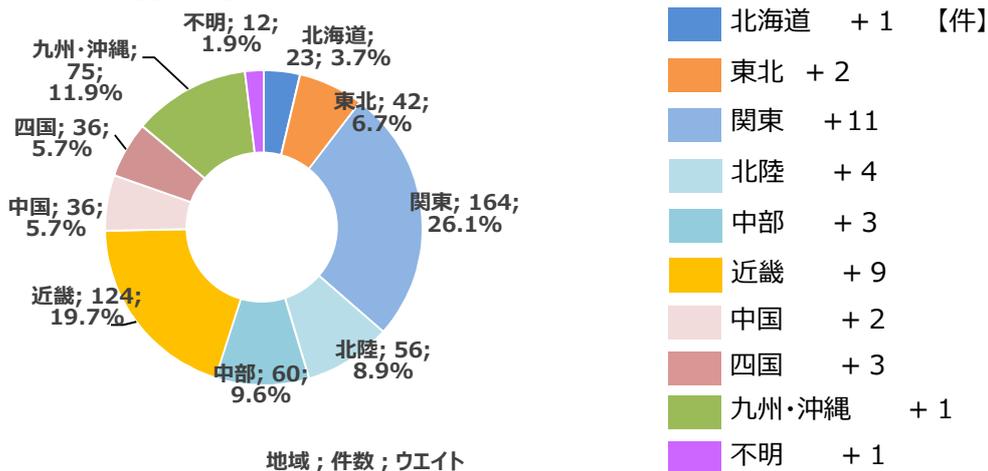
② 同業種別の内訳



業種 ; 件数 ; ウエイト

製造業	214件	小売業	61 件
サービス業	100件	卸売業	49 件
医療業	95 件	その他	109件

③ 同地域別の内訳



地域 ; 件数 ; ウエイト

北海道	23 件	北陸	56 件	中国	36 件
東北	42 件	中部	60 件	四国	36 件
関東	164件	近畿	124件	九州・沖縄	75 件
不明	12 件				

(3) 中小企業再生支援協議会との連携・協力の状況

機構が相談受付を再開した平成24年4月以降、これまでに中小企業再生支援協議会と連携して 10 件の調査等を行い、うち 3 件について機構が再生支援を決定、4 件について同協議会が計画策定を終了。

現在、1 件について金融機関や事業者等での調整やデューデリジエンス等が進められています。

(4) 債権買取りの状況

- ① 買取決定を行った累計の件数 : 26 件【+ 1 件】
- ② 買取決定案件に係る累計の買取債権の元本総額 : 83,225百万円
【+ 738百万円】

(注) 上記金額には、債権の買取りに代えて、機構が再生支援対象事業者の債務弁済に係る資金の貸付けを行い取得した債権の額を含みます。

(5) 出資の状況

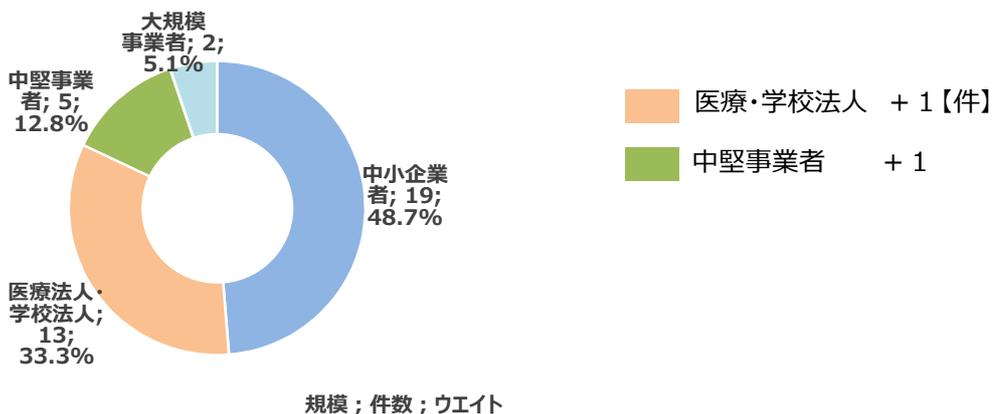
- ① 出資決定を行った累計の件数 : 17 件【+ 1 件】
- ② 出資決定案件に係る累計の出資総額 : 370,723百万円

(6) 債権・株式等の処分の状況

- ① 処分決定を行った累計の件数 : 27 件【± 0 件】
- ② 処分決定案件に係る累計の処分時における債権の元本総額 : 18,134百万円

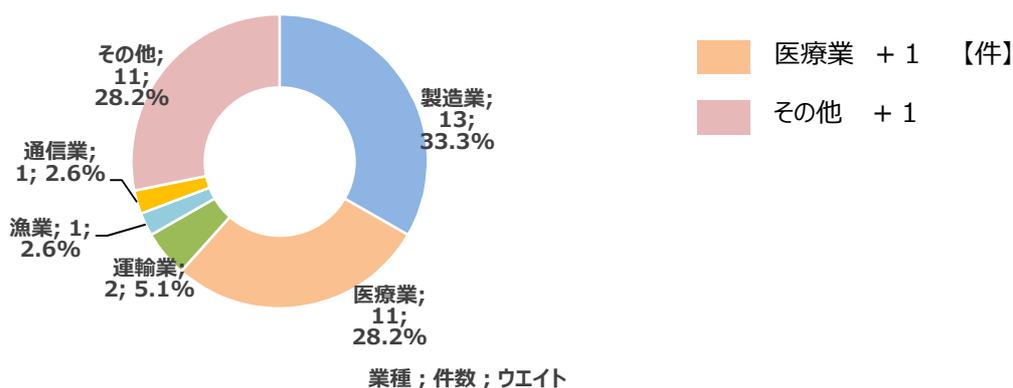
(7) 支援完了の状況

- ① 支援を完了した累計の件数 : 39 件【+ 2 件】
- ② 支援完了の規模別の内訳



中小企業者等	32 件 (うち医療法人・学校法人 : 13件)
中堅事業者	5 件
大規模事業者	2 件

③ 同業種別の内訳



製造業	13件	漁業	1 件
医療業	11件	通信業	1 件
運輸業	2 件	その他	11件

- ④ 支援完了した対象事業者に係る : 29,030百万円
 累計の債権の買取価格の総額 【+1,109百万円】

(注) 上記金額には、債権の買取りに代えて、機構が再生支援対象事業者の債務弁済に係る資金の貸付けを行い取得した債権の額を含みます。

(8) 第1四半期の支援完了案件の紹介

(注) 事業規模等の数値は支援決定時の数値を記載しています。

① 社会福祉法人宇治病院

ア) 所在地	京都府宇治市
イ) 事業	医療事業、介護事業
ウ) 関係金融機関	京都銀行、他
エ) 事業規模等	サービス活動収益 : 3,141百万円 サービス活動増減差額 : △76百万円
オ) 支援スキーム	<ul style="list-style-type: none"> ● 行政の許認可を得て新たな社会福祉法人を設立し、病院事業等を承継 ● 関係金融機関による借入金の一部実質債権放棄 ● 機構による融資枠の設定、経営人材の派遣
カ) 機構が行った支援	<ul style="list-style-type: none"> ● 関係金融機関等調整 ● 融資枠の設定 ● 経営人材の派遣
キ) 経緯	<ul style="list-style-type: none"> ● 支援決定 : 平成26年 8月 8日 ● 買取決定等 : 平成26年 8月29日 ● 支援完了 : 平成27年 6月29日

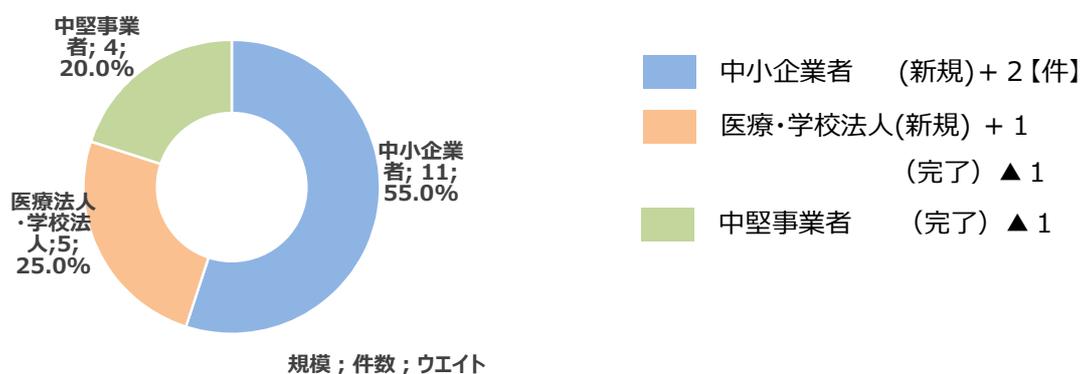
② 株式会社グランビスタホテル&リゾート

ア) 所在地	東京都中央区	
イ) 事業	ホテル、レジャー施設等の運営	
ウ) 関係金融機関	三井住友銀行 他 7 行	
エ) 事業規模等	売上高 : 31,218百万円 EBITDA : 3,139百万円	
オ) 支援スキーム	<ul style="list-style-type: none"> ● 全関係金融機関に対してのリスケジュール ● 金融機関の借入の一部についてDESを実施 ● 機構による、経営人材の派遣、出資等の実施 	
カ) 機構が行った支援	<ul style="list-style-type: none"> ● 関係金融機関等調整 ● 債権及び既存株式の買取、出資 ● 経営人材等の派遣 	
キ) 経緯	<ul style="list-style-type: none"> ● 支援決定 ● 買取決定 ● 出資決定 ● 処分決定 (債権) ● 処分決定 (株式) ● 支援完了 	
		平成23年12月 1日
		平成24年 2月 2日
		平成24年 2月 2日
		平成25年 8月30日
		平成27年 3月13日
		平成27年 4月24日

(9) 現在支援中の案件

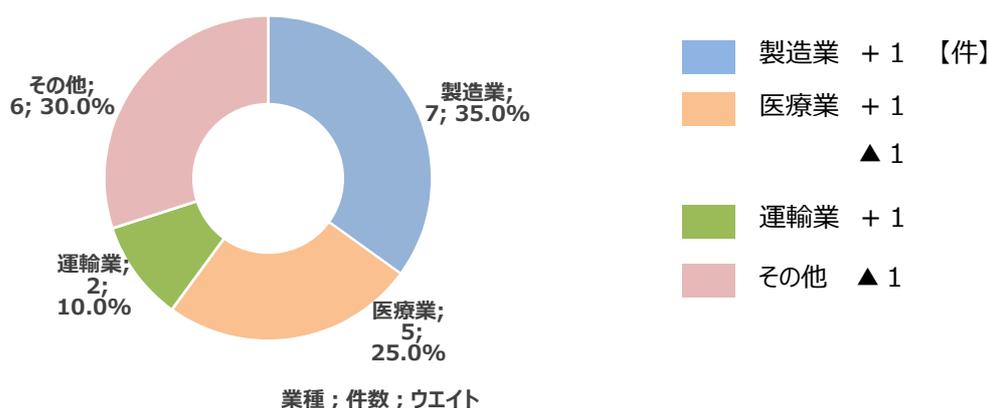
① 現在支援中の案件数 : 20 件【(新規) + 3 件、(完了) ▲ 2 件】

② 同規模別の内訳



中小企業者等	16件 (うち医療法人・学校法人 : 5 件)
中堅事業者	4 件

③ 同業種別の内訳



製造業	7 件	運輸業	2 件
医療業	5 件	その他	6 件

④ うち債権の買取決定を行った案件 : 7 件【(新規) + 1 件、(完了) ▲ 1 件】

⑤ うち出資決定を行った案件 : 5 件【(新規) + 1 件、(完了) ▲ 1 件】

2. 地域経済の活性化に資する事業活動に対する支援

(1) 特定経営管理（事業再生・地域活性化ファンドの運営）の状況

① 特定経営管理決定を行った累計の件数 : 3 件

② 機構のファンド運営子会社が金融機関等と共同して
設立した事業再生ファンド・地域活性化ファンドの累計の件数: 21 件
【+ 2 件】

参照 : 添付資料①

③ 設立したファンドにおける投資の状況

ア)	設立したファンドが投資を実行した累計の件数	26件【+ 8 件】
イ)	設立したファンドが投資を実行した累計の金額	3,510百万円
ウ)	第 1 四半期に投資を実行したファンドの紹介（投資を実行した累計の件数）	
	● やまぐち事業維新ファンド投資事業有限責任組合（累計 2 件）	
	● 地域ヘルスケア産業支援ファンド投資事業有限責任組合（累計 7 件）	
	● トリプルアクセル成長支援ファンド投資事業有限責任組合（累計 2 件）	
	● 飛騨・高山さるぼぼ結ファンド投資事業有限責任組合（累計 1 件）	
	● ぐんま医工連携活性化投資事業有限責任組合（累計 1 件）	
	● 観光活性化マザーファンド投資事業有限責任組合（累計 3 件）	

(2) 第1四半期に設立したファンドの紹介

① 地域中核企業活性化投資事業有限責任組合

ア)	目的	資金と合せて経営人材を複数名派遣することにより、地域中核企業の業績改善に貢献する
イ)	ファンド総額	300.5億円（上限） （設立時ファンド金額：240.5億円）
ウ)	無限責任組合員	REVICパートナーズ株式会社
エ)	有限責任組合員	株式会社みずほ銀行、株式会社三菱東京UFJ銀行、株式会社福岡銀行、りそなグループ（株式会社りそな銀行）、株式会社足利銀行、株式会社常陽銀行、株式会社千葉銀行、株式会社横浜銀行、株式会社第四銀行、株式会社静岡銀行、株式会社紀陽銀行、株式会社中国銀行、株式会社北洋銀行、あいおいニッセイ同和損害保険株式会社、損害保険ジャパン日本興亜株式会社、東京海上日動火災保険株式会社、三井住友海上火災保険株式会社、住友生命保険相互会社、明治安田生命保険相互会社、株式会社地域経済活性化支援機構
オ)	設立時期	平成27年4月10日
カ)	存続期間	設立日より約7年間

② 沖縄活性化投資事業有限責任組合

ア)	目的	沖縄県に本店又は主要拠点を有する事業者を対象に、投融資及び経営支援等人的支援を行う
イ)	ファンド総額	20億円
ウ)	共同無限責任組合員	株式会社沖縄活性化ソリューションズ、REVICキャピタル株式会社
エ)	有限責任組合員	株式会社琉球銀行、株式会社沖縄銀行、株式会社沖縄海邦銀行、コザ信用金庫、株式会社地域経済活性化支援機構
オ)	設立時期	平成27年6月1日
カ)	存続期間	設立日より約7年間

(3) 特定専門家派遣の状況

① 特定専門家派遣決定を行った累計の件数：78件【+15件】

参照：添付資料②

② 第1四半期の特定専門家派遣決定の紹介

ア)	事業再生に関する専門家の派遣：12件	
	(派遣先)	(決定日)
	株式会社山形銀行	平成27年5月29日
	株式会社東邦銀行	平成27年5月29日
	株式会社神奈川銀行	平成27年5月29日
	株式会社岩手銀行	平成27年5月29日

	株式会社足利銀行	平成27年 5月29日
	株式会社第四銀行	平成27年 5月29日
	株式会社北海道銀行	平成27年 6月29日
	敦賀信用金庫	平成27年 5月29日
	関信用金庫	平成27年 5月29日
	桐生信用金庫	平成27年 5月29日
	釧路信用組合	平成27年 5月29日
	宇和島信用金庫	平成27年 6月29日
1)	地域活性化事業活動に関する専門家の派遣 : 3件	
	(派遣先)	(決定日)
	REVICパートナーズ株式会社 (地域中核企業活性化投資事業有限責任組合)	平成27年 4月17日
	REVICキャピタル株式会社 (沖縄活性化投資事業有限責任組合)	平成27年 5月 8日
	REVICキャピタル株式会社 (佐賀観光活性化投資事業有限責任組合第1号)	平成27年 6月 29日

(4) 特定支援の状況

- ① 特定支援決定を行った累計の件数 : 6件【+3件】
- ② 特定支援決定に係る買取決定を行った累計の買取債権の元本総額 : 648百万円

(5) 特定信託引受及び特定出資の状況

- ・ 特定信託引受及び特定出資について、機構法に基づく決定に至ったものではありません。

(6) 特定組合出資 (LP出資) の状況

- ① 特定組合出資決定を行った累計の件数 : 14件【+6件】 参照 : 添付資料③
- ② 特定組合出資決定を行った累計の金額 : 25,728百万円
- ③ 第1四半期に特定組合出資決定を行ったファンドの紹介

ア)	事業再生に関する特定組合出資	該当なし
イ)	地域活性化事業活動に関する特定組合出資	
	(ファンド名)	(決定日)
	地域中核企業活性化投資事業有限責任組合	平成27年 4月 3日
	ぐんま医工連携活性化投資事業有限責任組合	平成27年 4月17日
	沖縄活性化投資事業有限責任組合	平成27年 5月 8日
	トパーズ・プライベート・デット1号投資事業有限責任組合	平成27年 5月 8日
	佐賀観光活性化投資事業有限責任組合第1号	平成27年 6月29日
	観光活性化マザーファンド投資事業有限責任組合	平成27年 6月29日

3. その他の主な活動状況

(1) 金融機関等向けの事業再生・地域活性化事業に係る研修会等の実施

地域金融機関に対し、機構の持つ事業再生ノウハウの移転を図ることは、機構に与えられた重要な役割の一つです。機構では、個別金融機関の事業再生担当部署等を対象とした勉強会や、各都道府県に設置された中小企業支援ネットワーク会議における研修会等を随時実施しています。

また、機構において取り組む地域活性化ファンドの取組事例の紹介や活用方法等のほか、昨今、地域金融機関において関心事項である「事業性評価」に係る説明会についても数多くのご要請を受け、随時実施しています。

なお、機構が行った研修会や業務説明会の実施回数は下記のとおりです。

○ 平成24年7月1日から同27年6月30日までの間に行った累計の回数	288回 【+36回】
○ うち、平成25年3月18日から同27年6月30日までの間に行った回数	251回 【+36回】

(2) 地域金融機関からの出向者の受け入れ及び短期トレーニー制度の開始

機構においては、事業再生等のノウハウの全国的な蓄積と浸透、専門人材の育成といった役割を果たすべく、地域金融機関からの長期出向者を受け入れています。地域金融機関から出向された方々には、主に事業再生のプロジェクトへの参加を通じて、機構のノウハウを直接吸収いただいています。現在（平成27年6月末）、地域金融機関16名の出向者が機構に在籍しています。

また、同26年12月に閣議決定された「まち・ひと・しごと創生総合戦略」においても、地域金融機関による事業性評価等をサポートするための一層の取組みが機構に求められているところ、同27年1月26日、地域金融機関向け短期トレーニー制度を開始しました。同27年4月、地域銀行11名、信用金庫2名、信用組合2名の計15名の方々が短期トレーニー制度を活用し、事業再生等の経験豊富な機構職員とともに、座学研修や特定専門家派遣業務を通じたノウハウの習得に励んでいます。

機構としては、地域金融機関の方々が、出向や短期トレーニー期間中に得た事業再生支援や事業性評価等の知見を出身金融機関に復帰後の業務に生かしていただくことにより、地域において自律的・持続的に事業再生・地域活性化が行われる環境作りに寄与するものと考えています。

(3) 協同組織金融機関（信用金庫・信用組合）に対する取組み

平成25年6月から、協同組織金融機関の事業再生及び地域活性化に関する専門相談窓口を設置し、協同組織金融機関からの出向者を専属担当者として配置しています。機構としては、協同組織金融機関の実態を把握した者による相談対応が効果的であると考えており、現在（同27年6月末）、信用金庫3名及び信用組合2名の出向者を専属担当者として配置し、専門相談窓口の充実を図っています。

そうした中、協同組織金融機関による地域活性化に向けた積極的な取組みが進められています。同27年2月、飛騨信用組合及び全国信用協同組合連合会との間において、「飛騨・高山さるぼぼ結ファンド投資事業有限責任組合」を設立し、5月には当該ファンドによる初めての投資実行を行っています。なお、同27年3月には、大和信用金庫との間において、「やまと観光活性化投資事業有限責任組合」を設立しており、当該ファンドによる早期の投資実行を目指してまいります。

また、全国信用金庫協会及び地区協会の協力の下、当該地区の信用金庫を対象に、機構の取組事例を用いた事業再生や観光活性化等をテーマとした研修会を地域毎に開催しています。同様に、全国信用協同組合連合会の各支店の協力の下、当該支店管内の信用組合に対しても研修会を開催しています。このような取組み等により、第1四半期では、新たに4信用金庫・1信用組合と特定専門家派遣契約の締結に至っています（27年6月末時点：信用金庫9先、信用組合2先）。

機構の活用が協同組織金融機関にとって身近な選択肢の一つとなるよう体制整備に努めるとともに、協同組織金融機関とのコミュニケーションを通じて機構に対する要望を把握する等、引き続き、機構として出来得る限りの対応を行ってまいります。

（4）地域活性化事業活動の支援に向けた取組み

機構が地域金融機関等と共同して地域活性化ファンド設立に取り組む中、平成26年6月、政府より「日本再興戦略」（改訂）が公表され、機構の地域活性化に係る取組みが成長戦略の具体的施策（観光・ヘルスケア・地域中核企業支援）として、位置付けられることとなりました。また、今年度の成長戦略においても、引き続き、機構と地域金融機関等が連携し、ファンドを通じた地域企業への資金供給の促進が求められています。こうしたことを踏まえ、機構内に外部専門家の協力も得て活性化専門チームを組成し、地域活性化に向けた取組みを推進しているところです。

具体的には、ヘルスケア分野については、同26年9月に設立した「地域ヘルスケア産業支援ファンド」における投資実行及び経営人材の投入実績は、累計7件（同27年6月末）となりました。引き続き、地域経済の活性化に資する新たなヘルスケア産業のモデルケースの構築に尽力してまいります。

観光分野については、同27年4月に「観光活性化マザーファンド」（同26年9月設立）と地域金融機関が協調した投融資を2件決定したことで、本ファンド経由での投融資は累計4件（観光関連事業者3件、地域限定の子ファンド1件）となりました。また、同27年6月に沖縄県の地域金融機関との間で観光をテーマとする地域ファンドを設立する等、観光を軸とした地域活性化モデルの構築に向けた取組みを着実に進めています。

地域中核企業支援分野については、同27年4月、複数の金融機関等から当該ファンドに対する賛同・期待の下、総額240.5億円（設立当初）の「地域中核企業活性化ファンド」を設立しました。当該ファンドによる早期の投資実行を目指し、鋭意検討・調整を進めてまいります。

機構は、引き続き、機構の持つ機能・専門人材を積極的に活用し、地域の要望に適った地域活性化ファンドの設立・運営を行ってまいります。

（5）各事務所（大阪・福岡・仙台）の業務

機構は、地域金融機関等の要望、地域において機構が果たすべき役割及び業務遂行の効率性等を勘案して、東京以外の3地域（大阪・福岡・仙台）に拠点を開設しています（仙台事務所は、大阪・福岡に続く第3の地域拠点として、平成27年4月20日に開設しました。）。

今後とも、各事務所においては、各地区を中心に事業再生及び地域活性化に対する相談・案件受付、機構の専門家派遣等の業務遂行の拠点としての機能を担ってまいります。

【大阪事務所の概要】

所在地	大阪府中央区備後町4-1-3 御堂筋三井ビルディング5階
代表	電話：06-6210-2620 / FAX：06-6210-2627
業務内容	関西地区を中心とした西日本の相談・案件受付拠点 同地区における地域ファンドの運営業務
開設日	平成25年10月21日

【福岡事務所の概要】

所在地	福岡府中央区天神2-12-1 天神ビル10階
代表	電話：092-753-8010 / FAX：092-753-8011
業務内容	九州地区を中心とした相談・案件受付拠点 同地区における地域ファンドの運営業務
開設日	平成26年11月25日

【仙台事務所の概要】

所在地	仙台市青葉区一番町3-1-1 仙台ファーストタワー21階
代表	電話：022-226-8691 / FAX：022-226-8692
業務内容	東北地区における情報収集・相談・案件受付拠点 事業再生等の業務拠点
開設日	平成27年4月20日

お問い合わせ先

株式会社 地域経済活性化支援機構

〒100-0004 東京都千代田区大手町1-6-1 大手町ビル9階

代表：TEL 03-6266-0310

企画調整室：TEL 03-6266-0304

ファンド組成の実績(1/3) (平成27年6月30日時点)

別添資料①

ファンド組成件数 21件 (ファンド組成総額※ : 616億円)

◆再生ファンド組成件数 3件 (ファンド組成総額※ : 93億円)

ファンド種類	ファンド対象	ファンド名	ファンド総額※ (億円)	組成日
再生	地域	やまぐち事業維新ファンド投資事業有限責任組合 (GP : 山口キャピタル(株)、REVICキャピタル(株))	30	2013/9/30
		関西広域中小企業再生ファンド投資事業有限責任組合 (GP : ルネッサンスキャピタル(株)、REVICキャピタル(株))	33	2013/12/20
		北海道オールスターワン投資事業有限責任組合 (GP : (株)北洋キャピタル、REVICキャピタル(株))	30	2014/3/31

※ 出資約束金額ベース

ファンド組成の実績(2/3) (平成27年6月30日時点)

◆ 活性化ファンド組成件数 18件 (ファンド組成総額※ : 523億円)

ファンド種類	ファンド対象	ファンド名	ファンド総額※ (億円)	組成日
活性化	地域	わかやま地域活性化投資事業有限責任組合 (GP : 紀陽リース・キャピタル(株)、REVICキャピタル(株))	10	2014/1/24
		しがぎん成長戦略ファンド投資事業有限責任組合 (GP : しがぎんリース・キャピタル(株)、REVICキャピタル(株))	5	2014/4/30
		青函活性化投資事業有限責任組合 (GP : (株)北洋キャピタル、REVICキャピタル(株))	2	2014/5/26
		トリプルアクセル成長支援ファンド投資事業有限責任組合 (GP : 山口キャピタル(株)、REVICキャピタル(株))	10	2014/5/30
		ぐんま医工連携活性化投資事業有限責任組合 (GP : ぐんぎんリース(株)、REVICキャピタル(株))	8.6	2014/11/17
		とっとり大学発・産学連携投資事業有限責任組合 (GP : ごうぎんキャピタル(株)、REVICキャピタル(株))	10.2	2015/1/1
		しまね大学発・産学連携投資事業有限責任組合 (GP : ごうぎんキャピタル(株)、REVICキャピタル(株))	10.2	2015/1/1
		NCB九州活性化投資事業有限責任組合 (GP : NCBキャピタル(株))	50	2015/1/31
		飛騨・高山さるぼぼ結ファンド投資事業有限責任組合 (GP : ひだしんイノベーションパートナーズ(株)、REVICキャピタル(株))	5	2015/2/1
		やまと観光活性化投資事業有限責任組合 (GP : (株)AGSコンサルティング、REVICキャピタル(株))	1.5	2015/3/1

※ 出資約束金額ベース

ファンド組成の実績(3/3) (平成27年6月30日時点)

◆活性化ファンド組成件数 18件 (ファンド組成総額※ : 523億円)

ファンド種類	ファンド対象	ファンド名	ファンド総額※ (億円)	組成日
活性化	地域	いばらき新産業創出ファンド投資事業有限責任組合 (GP : (株)常陽産業研究所、REVICキャピタル(株))	10	2015/3/19
		八十二地域産業グロースサポート投資事業有限責任組合 (GP : 八十二キャピタル(株)、REVICキャピタル(株))	5	2015/3/20
		ALL信州観光活性化投資事業有限責任組合 (GP : 八十二キャピタル(株)、REVICキャピタル(株))	12	2015/3/31
		しずおか観光活性化投資事業有限責任組合 (GP : 静岡キャピタル(株)、REVICキャピタル(株))	10	2015/3/31
		沖縄活性化投資事業有限責任組合 (GP : (株)沖縄活性化ソリューションズ、REVICキャピタル(株))	20	2015/6/1
	全国	観光活性化マザーファンド投資事業有限責任組合 (GP : (株)RD観光ソリューションズ、REVICキャピタル(株))	13	2014/4/1
		地域ヘルスケア産業支援ファンド投資事業有限責任組合 (GP : (株)AGSコンサルティング、REVICキャピタル(株))	100	2014/9/1
		地域中核企業活性化投資事業有限責任組合 (GP : REVICパートナーズ(株))	240.5 (当初)	2015/4/10

※ 出資約束金額ベース

特定専門家派遣の実績(1/4) (平成27年6月30日時点)

別添資料②

特定専門家派遣決定 78件 (対金融機関向け : 52件 (内事業再生 : 49件))

業態	派遣対象 金融機関	派遣内容	派遣 決定日	総計
地方銀行	百五銀行	当行の取引先に対する再生支援（財務内容の検証、コスト削減、事業再生計画の検証、モニタリング等）についての助言等	2014/1/31	20
	百十四銀行			
	東北銀行			
	秋田銀行			
	十六銀行			
	沖縄銀行		2014/3/28	
	但馬銀行	当行の営業地域における観光を軸とした地域活性化のモデル構築のため、観光バリューチェーン、事業計画の作り方等についての助言	2014/6/13	
	阿波銀行	当行の取引先に対する再生支援（財務内容の検証、コスト削減、事業再生計画の検証、モニタリング等）についての助言等	2014/6/30	
	京都銀行	当行の営業地域における観光を軸とした地域活性化のモデル構築のため、観光バリューチェーン、事業計画の作り方等についての助言	2014/6/30	
	七十七銀行	当行の取引先に対する再生支援業務及び営業地域における観光を軸とした地域活性化のモデル構築のため、観光バリューチェーン、事業計画の作り方等についての助言	2014/8/1	
	東京都民銀行	当行の取引先に対する再生支援（財務内容の検証、コスト削減、事業再生計画の検証、モニタリング等）についての助言等	2014/9/26	
	三重銀行			
	近畿大阪銀行		2014/11/28	
	千葉銀行	当行の取引先に対する再生支援（財務内容の検証、コスト削減、事業再生計画の検証、モニタリング等）についての助言、当行における事業性評価のモデル・体制の構築についての助言等	2015/1/30	
	大分銀行			
北陸銀行	2015/2/27			
横浜銀行				
大垣共立銀行	2015/3/27			
池田泉州銀行				
四国銀行				

特定専門家派遣の実績(2/4) (平成27年6月30日時点)

別添資料②

業態	派遣対象 金融機関	派遣内容	派遣 決定日	総計
地方銀行	足利銀行	当行の取引先に対する再生支援（財務内容の検証、コスト削減、事業再生計画の検証、モニタリング等）についての助言、当行における事業性評価のモデル・体制の構築についての助言等	2015/5/29	6
	東邦銀行			
	山形銀行			
	岩手銀行			
	第四銀行			
	北海道銀行		2015/6/29	
第二 地方銀行	東和銀行	当行の取引先に対する再生支援（財務内容の検証、コスト削減、事業再生計画の検証、モニタリング等）についての助言等	2014/1/31	15
	静岡中央銀行			
	福邦銀行		2014/3/28	
	香川銀行			
	豊和銀行			
	八千代銀行		2014/6/30	
	徳島銀行			
	長野銀行	当行の取引先に対する再生支援業務及び営業地域における観光を軸とした地域活性化のモデル構築のため、観光バリューチェーン、事業計画の作り方等についての助言	2014/8/1	
	愛知銀行	当行の取引先に対する再生支援（財務内容の検証、コスト削減、事業再生計画の検証、モニタリング等）についての助言等	2014/9/26	
	大光銀行	当行の取引先に対する再生支援（財務内容の検証、コスト削減、事業再生計画の検証、モニタリング等）、当行における事業性評価のモデル・体制の構築についての助言等	2014/11/28	
	名古屋銀行		2015/1/30	
	中京銀行		2015/2/27	
	第三銀行		2015/3/27	
高知銀行				
神奈川銀行	2015/5/29			

特定専門家派遣の実績(3/4) (平成27年6月30日時点)

別添資料②

業態	派遣対象 金融機関	派遣内容	派遣 決定日	総計	
信用金庫	愛媛信用金庫	当金庫の取引先に対する再生支援（財務内容の検証、コスト削減、事業再生計画の検証、モニタリング等）についての助言等	2014/3/28	9	
	広島信用金庫	当金庫にて組成を検討中の「ひろしん農業育成投資事業有限責任組合」の組成事務及び運営実務についての助言等	2013/12/13		
	岐阜信用金庫	当金庫の取引先に対する再生支援（財務内容の検証、コスト削減、事業再生計画の検証、モニタリング等）についての助言等	2015/1/30		
	長野信用金庫		2015/2/27		
	鹿沼相互信用金庫				
	桐生信用金庫	当行の取引先に対する再生支援（財務内容の検証、コスト削減、事業再生計画の検証、モニタリング等）についての助言、当行における事業性評価のモデル・体制の構築についての助言等	2015/5/29		
	敦賀信用金庫				
	関信用金庫				
宇和島信用金庫	2015/6/29				
信用組合	山梨県民信用組合	当組合の取引先に対する再生支援（財務内容の検証、コスト削減、事業再生計画の検証、モニタリング等）についての助言等	2013/11/29	2	
	釧路信用組合	当行の取引先に対する再生支援（財務内容の検証、コスト削減、事業再生計画の検証、モニタリング等）についての助言、当行における事業性評価のモデル・体制の構築についての助言等	2015/5/29		

特定専門家派遣の実績(4/4) (平成27年6月30日時点)

別添資料②

業態	派遣対象 金融機関	派遣内容	派遣 決定日	総計
ファンド 運営会社	せとみらいキャピタル	せとみらいファンドによる事業再生支援業務についての助言等	2013/11/29	4
	ひろしんビジネス サービス	ひろしん農業育成ファンドの投資先が作成する事業計画の作成支援等	2014/5/23	
	信金キャピタル	当社の運営するファンド「しんきんの翼」の投資対象となる事業者の業種特性、 将来の業界動向等に関する助言	2014/6/13	
	ひろしまイノベーション 推進機構	当社の運営するファンド「イノベーションファンド」の運営に関する全般的な業務支 援及び助言。投資先企業に対する経営指導	2014/8/1	
REVICの ファンド 運営会社	REVICキャピタル	やまぐち事業維新ファンド担当	2013/9/27	20
		関西広域中小企業再生ファンド担当	2013/12/20	
		わかやま地域活性化ファンド担当	2014/1/17	
		北海道オールスターワンファンド担当	2014/3/14	
		観光活性化マザーファンド担当	2014/4/25	
		しがぎん成長戦略ファンド担当		
		青函活性化ファンド担当	2014/5/23	
		トリプルアクセル成長支援ファンド担当	2014/8/29	
		地域ヘルスケア産業支援ファンド担当	2014/11/7	
		ぐんま医工連携活性化ファンド担当	2014/12/12	
		とっとり大学発・産学連携ファンド担当		
		しまね大学発・産学連携ファンド担当	2015/1/30	
		飛騨・高山さるぼぼ結ファンド担当	2015/2/27	
		やまと観光活性化ファンド担当	2015/3/13	
		ALL信州観光活性化ファンド担当		
		いばらき新産業創出ファンド担当		
		八十二地域産業グロスサポートファンド担当	2015/3/27	
		しずおか観光活性化ファンド担当	2015/5/8	
		沖縄活性化ファンド担当	2015/6/29	
	佐賀観光活性化ファンド担当			
REVICパートナーズ	地域中核企業活性化ファンド担当	2015/4/17	1	
NCBキャピタル	NCB九州活性化ファンド担当	2015/1/16	1	

特定組合出資（LP出資）の実績(1/2)（平成27年6月30日時点）

別添資料③

特定組合出資件数 14件（REVIC LP出資累計額※：約257.2億円）

ファンド種類	ファンド対象	ファンド名	ファンド総額※ (億円)	特定組合 出資決定日	REVIC 加入月
活性化	地域	ぐんま医工連携活性化投資事業有限責任組合 ^{※※} (GP：ぐんぎんリース(株)、REVICキャピタル(株))	8.6	2014/11/7	2014/11
				2015/4/17	
		いわて復興・成長支援投資事業有限責任組合 (GP：(株)東北復興パートナーズ)	50	2014/11/21	2014/12
		みやぎ復興・地域活性化支援投資事業有限責任組合 (GP：(株)東北復興パートナーズ)	50		
		ふくしま復興・成長支援ファンド投資事業有限責任組合 (GP：(株)東北復興パートナーズ)	50		
		NCB九州活性化投資事業有限責任組合 ^{※※} (GP：NCBキャピタル(株))	50	2015/1/16	2015/1
		やまと観光活性化投資事業有限責任組合 ^{※※} (GP：(株)AGSコンサルティング、REVICキャピタル(株))	1.5	2015/2/27	2015/2
		ALL信州観光活性化投資事業有限責任組合 ^{※※} (GP：八十二キャピタル(株)、REVICキャピタル(株))	12	2015/3/13	2015/3
		沖縄活性化投資事業有限責任組合 ^{※※} (GP：(株)沖縄活性化ソリューションズ、REVICキャピタル(株))	20	2015/5/8	2015/6
佐賀観光活性化投資事業有限責任組合第1号 ^{※※} (GP：(株)佐銀キャピタル&コンサルティング、REVICキャピタル(株))	5	2015/6/29	2015/7		

※ 出資約束金額ベース

※※ REVICがファンド運営に関与するもの

特定組合出資（LP出資）の実績(2/2)（平成27年6月30日時点）

別添資料③

特定組合出資件数 14件（REVIC LP出資累計額※：約257.2億円）

ファンド種類	ファンド対象	ファンド名	ファンド総額※ (億円)	特定組合 出資決定日	REVIC 加入月
活性化	全国	地域ヘルスケア産業支援ファンド投資事業有限責任組合 ^{※※} (GP：(株)AGSコンサルティング、REVICキャピタル(株))	100	2014/11/21	2014/11
		地域中核企業活性化投資事業有限責任組合 ^{※※} (GP：REVICパートナーズ(株))	240.5 (当初)	2015/4/3	2015/4
		トパーズ・プライベート・デット1号投資事業有限責任組合 (GP：ティー・シー・パートナーズ(株))	100程度	2015/5/8	2015/7 (予定)
		観光活性化マザーファンド投資事業有限責任組合 ^{※※} (GP：(株)RD観光ソリューションズ、REVICキャピタル(株))	13	2015/6/29	2015/7 (予定)

※ 出資約束金額ベース

※※ REVICがファンド運営に関与するもの